

すべての子どもたちが
恩恵を受けられる
読書活動を考える

金沢大学附属
特別支援学校

教育研究会 ご案内

令和8年

2/6 金

来場・オンデマンド配信（後日）

申込方法

右のQRコードからお申し込み
ください。
締切：令和8年1月23日（金）



文部科学省 令和7年度「読書活動推進事業」

Society 5.0を豊かに生きる資質・能力の育成
～読書活動の推進を通して～

会場 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校

定員 来場70名（オンデマンド配信に定員はありません）

参加費 無料（給食の試食を希望される方は昼食費500円をお支払いいただきます。）

主催：金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校

後援：石川県教育委員会 金沢市教育委員会 石川県特別支援学校長会
（一社）金沢大学教育NewPlatform

当日の日程

※オンデマンド配信は研究説明・研究講評・講演のみとなります

	8:30	8:55	11:30	11:50	13:00	14:00	14:30	16:10
内容	受付	指定授業 公開授業	開会式 研究説明	昼休憩 ・給食試食 ・カフェ	ポスター発表	研究講評	講演会	

◇指定・公開授業

	指定授業	公開授業①	公開授業②
小学部	読書活動	国語	
中学部	読書活動	国語	生活単元学習
高等部	読書活動	職業	

◇ポスター発表

- ・指定授業意見交換
(小学部・中学部・高等部)
- ・読書活動推進の取組
(高等部・附属幼稚園・附属小学校)
- ・本校との交流の取組
(附属中学校生徒・附属高等学校生徒)

◇研究講評

国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員 **丹野 哲也** 氏

講演会

金沢大学人間社会研究域学校教育系教授 **滝口 圭子** 氏

演題 「子どもの生活や学び」とともにある「読書や読み聞かせ」を追いかける

「子どもたちにとっての読み聞かせの意味を知りたい」という思いが、私の研究者としての出発点です。思えば、学生の頃から少しずつ絵本を集め、読み聞かせボランティアも続けてきました。一体なぜ、私はこんなに、絵本や読み聞かせに惹かれるのでしょうか。このたび、「幼児期の子どもたちは、遊びを通してどのような学びを重ねているのか」「そこに、読み聞かせや読書はどのように位置づけられるのか」「そのことが、小学校以降、生涯に渡る生活や学びをどのように支えるのか」というとても大切な問いをいただきました。学生とともに取り組んだ卒業研究や、私自身の読み聞かせの実践を紹介しながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

参加申込及び当日参加までの流れ

1 申込方法

- ・1月23日(金)までに右のQRコード、もしくは本校ホームページの「教育講演会参加申込みフォーム」から申し込んでください。



参加申し込みフォーム

2 参加にあたって

- ・今年度の教育研究会は「来場型」と「オンデマンド配信視聴」を組み合わせで実施します。会場の都合により「来場型」は参加申込者が70名に達しましたら締め切らせていただきます。

3 オンデマンド配信申込の方へ

- ・申し込まれた方に手許資料と視聴用URLを送付します。【2月9日(月)以降にメールで送付予定】
- ・視聴期間は3月2日(月)までとなります。

4 来場参加申込の方へ

- ・車でお越しの場合は、学校駐車場をご利用ください。

5 その他

- ・研究会終了後、アンケートのご協力をお願いいたします。
- ・ご不明な点がございましたら右記までお問い合わせください。

金沢大学人間社会学域教育学類附属特別支援学校
担当: 鶴尾 千亜紀(副校長)
〒920-0933 石川県金沢市東兼六町2番10号
TEL: 076-263-5551 FAX: 076-264-2275
E-mail: chiaki-t@staff.kanazawa-u.ac.jp